



2026年2月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年10月14日

上場会社名 株式会社 I D O M 上場取引所 東
コード番号 7599 URL <https://221616.com>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）羽鳥 由宇介
問合せ先責任者 （役職名）取締役CFO （氏名）西端 亮 TEL 050 (1749) 8962
半期報告書提出予定日 2025年10月15日 配当支払開始予定日 2025年11月13日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年2月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年3月1日～2025年8月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年2月期中間期	273,107	9.4	8,493	△15.8	7,755	△19.3	5,163	△20.4
2025年2月期中間期	249,651	22.6	10,083	42.1	9,603	38.8	6,485	34.5

（注）包括利益 2026年2月期中間期 5,180百万円（△20.5%） 2025年2月期中間期 6,514百万円（34.3%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年2月期中間期	51.43	—
2025年2月期中間期	64.59	—

（注）潜在株式調整後1株当たり中間純利益は、2025年2月期中間期は潜在株式が存在しないため、2026年2月期中間期は希薄化効果を有する潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年2月期中間期	243,581	84,449	33.9	822.92
2025年2月期	220,041	80,832	36.1	791.01

（参考）自己資本 2026年2月期中間期 82,627百万円 2025年2月期 79,423百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年2月期	—	19.38	—	20.80	40.18
2026年2月期	—	15.43			
2026年2月期（予想）			—	21.92	37.35

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

配当予想の修正については、本日（2025年10月14日）公表いたしました「剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2026年2月期の連結業績予想（2025年3月1日～2026年2月28日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	546,800	10.1	20,100	1.1	18,900	△1.1	12,500	△7.0

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年2月期中間期	106,888,000株	2025年2月期	106,888,000株
② 期末自己株式数	2026年2月期中間期	6,480,770株	2025年2月期	6,480,770株
③ 期中平均株式数(中間期)	2026年2月期中間期	100,407,230株	2025年2月期中間期	100,407,304株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実績の業績等は様々な要因により上記業績予想とは異なることがあります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料P. 2「1. 当中間決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更に関する注記)	9
(中間連結貸借対照表に関する注記)	9
(中間連結損益計算書に関する注記)	9
(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	10
(重要な後発事象に関する注記)	10

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間(2025年3月1日～2025年8月31日)における国内直営店の小売台数は、84,190台(前年同期比10.9%増)となりました。上期の実績としては過去最高となりました。その主な要因としては、前期オープンした大型店が稼働したこと、既存大型店の小売台数が堅調に推移していることによるものです。オートオークション相場の急激な下落の中で高い原価の在庫が残存してしまった影響により、小売台あたり粗利が前年同期比で減少しました。

販売費及び一般管理費について、広告宣伝費などは効率化により減少したものの、大型店出店に伴う地代家賃や新規事業の売上増加に伴う引当金が増加した結果、前年同期比で増加しました。

以上の結果、当中間連結会計期間の実績は、売上高273,107百万円(前年同期比9.4%増)、営業利益8,493百万円(前年同期比15.8%減)、経常利益7,755百万円(前年同期比19.3%減)、親会社株主に帰属する中間純利益5,163百万円(前年同期比20.4%減)となりました。

地域セグメント別の業績は以下のとおりです。

①日本

売上高269,090百万円(前年同期比8.6%増)、セグメント利益(営業利益)8,544百万円(前年同期比14.9%減)となりました。単体の小売台数は過去最高となったものの、主にオートオークション相場の価格変動対応の影響による小売台あたり粗利の減少などにより日本セグメントは増収減益となりました。

②その他

売上高4,023百万円(前年同期比108.3%増)、セグメント損失(営業損失)△111百万円(前年同期は23百万円のセグメント利益(営業利益))となりました。

(2) 財政状態に関する説明

[資産の部]

当中間連結会計期間末の資産の部合計は、243,581百万円(前期末比10.7%増)となりました。

流動資産は、現金及び預金が増加(前期末比12,606百万円増)したことなどにより、180,222百万円(前期末比9.7%増)となりました。

固定資産は、車両運搬具が増加(前期末比3,359百万円増)したことや、大型出店等に伴い建物及び構築物が増加(前期末比2,838百万円増)したことや、建設仮勘定が増加(前期末比1,095百万円増)したことなどにより、63,359百万円(前期末比13.8%増)となりました。

[負債の部]

当中間連結会計期間末の負債の部合計は、159,132百万円(前期末比14.3%増)となりました。

流動負債は、1年内返済予定の長期借入金が増加(前期末比10,150百万円増)したことや、未払費用の増加等に伴いその他の流動負債が増加(前期末比3,064百万円増)した一方で、短期借入金が減少(前期末比7,649百万円減)したことなどにより、76,632百万円(前期末比8.9%増)となりました。

固定負債は、長期借入金が増加(前期末比9,850百万円増)したことなどにより、82,500百万円(前期末比19.9%増)となりました。

[純資産の部]

当中間連結会計期間末の純資産の部合計は、利益剰余金が増加(前期末比3,075百万円増)したことや、非支配株主持分が増加(前期末比409百万円増)したことなどにより、84,449百万円(前期末比4.5%増)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年2月期の通期の連結業績予想は、2025年10月10日に公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」に記載した数値から修正はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年 2 月 28 日)	当中間連結会計期間 (2025年 8 月 31 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,416	28,023
受取手形及び売掛金	26,989	32,472
商品	114,588	109,589
その他の営業資産	1,891	3,990
その他	6,619	7,704
貸倒引当金	△1,147	△1,557
流動資産合計	164,358	180,222
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	53,693	57,624
減価償却累計額	△20,450	△21,542
建物及び構築物（純額）	33,243	36,081
車両運搬具	2,220	5,666
減価償却累計額	△450	△537
車両運搬具（純額）	1,769	5,129
工具、器具及び備品	6,795	7,300
減価償却累計額	△4,216	△4,474
工具、器具及び備品（純額）	2,578	2,825
土地	136	136
建設仮勘定	791	1,886
その他	630	540
有形固定資産合計	39,149	46,600
無形固定資産		
ソフトウェア	1,194	1,772
のれん	70	66
その他	2	2
無形固定資産合計	1,267	1,841
投資その他の資産		
関係会社株式	29	29
長期貸付金	1,789	1,829
敷金及び保証金	6,362	6,708
建設協力金	3,636	2,871
繰延税金資産	2,986	3,016
その他	463	464
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	15,265	14,918
固定資産合計	55,682	63,359
資産合計	220,041	243,581

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当中間連結会計期間 (2025年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,379	9,130
短期借入金	9,577	1,928
1年内返済予定の長期借入金	6,550	16,700
未払金	4,552	4,707
未払法人税等	3,337	2,617
契約負債	34,786	32,995
預り金	254	269
賞与引当金	1,064	1,331
その他	3,886	6,951
流動負債合計	70,389	76,632
固定負債		
社債	3,000	3,000
長期借入金	60,150	70,000
長期預り保証金	766	803
資産除去債務	3,594	3,976
その他	1,307	4,719
固定負債合計	68,818	82,500
負債合計	139,208	159,132
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,157	4,157
資本剰余金	5,510	5,756
利益剰余金	73,608	76,684
自己株式	△4,344	△4,344
株主資本合計	78,931	82,252
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	491	374
その他の包括利益累計額合計	491	374
新株予約権	14	17
非支配株主持分	1,394	1,804
純資産合計	80,832	84,449
負債純資産合計	220,041	243,581

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)
(中間連結会計期間)

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 3 月 1 日 至 2024年 8 月 31 日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 3 月 1 日 至 2025年 8 月 31 日)
売上高	249,651	273,107
売上原価	205,350	228,274
売上総利益	44,300	44,832
販売費及び一般管理費	34,217	36,338
営業利益	10,083	8,493
営業外収益		
受取利息	61	61
その他	39	86
営業外収益合計	101	147
営業外費用		
支払利息	214	582
為替差損	142	68
支払手数料	169	185
盗難損失	15	22
その他	38	27
営業外費用合計	580	886
経常利益	9,603	7,755
特別利益		
固定資産売却益	0	—
その他	3	—
特別利益合計	3	—
特別損失		
固定資産除却損	45	72
店舗閉鎖損失	31	99
その他	0	28
特別損失合計	77	200
税金等調整前中間純利益	9,530	7,554
法人税、住民税及び事業税	3,063	2,287
法人税等調整額	100	△30
法人税等合計	3,164	2,257
中間純利益	6,365	5,297
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に 帰属する中間純損失(△)	△119	133
親会社株主に帰属する中間純利益	6,485	5,163

(中間連結包括利益計算書)
(中間連結会計期間)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 3 月 1 日 至 2024年 8 月 31 日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 3 月 1 日 至 2025年 8 月 31 日)
中間純利益	6,365	5,297
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	148	△116
その他の包括利益合計	148	△116
中間包括利益	6,514	5,180
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	6,634	5,047
非支配株主に係る中間包括利益	△119	133

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 3月 1 日 至 2024年 8月 31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 3月 1 日 至 2025年 8月 31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	9,530	7,554
減価償却費	2,409	1,881
のれん償却額	3	3
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	82	410
賞与引当金の増減額 (△は減少)	362	267
受取利息及び受取配当金	△61	△61
支払利息	214	582
為替差損益 (△は益)	275	72
株式報酬費用	2	2
固定資産売却損益 (△は益)	△0	—
固定資産除却損	45	72
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,183	△9,318
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△11,463	4,956
未収消費税等の増減額 (△は増加)	—	658
未収入金の増減額 (△は増加)	△392	△730
その他の営業資産の増減額 (△は増加)	△1,891	△2,098
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△1,724	2,500
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,514	2,759
未払金の増減額 (△は減少)	△112	△104
返金負債の増減額 (△は減少)	△163	39
預り金の増減額 (△は減少)	△63	14
未払費用の増減額 (△は減少)	366	101
前受収益の増減額 (△は減少)	2,185	2,035
その他	△1,747	△410
小計	△3,808	11,190
利息及び配当金の受取額	61	61
利息の支払額	△222	△520
法人税等の支払額	△1,761	△2,958
営業活動によるキャッシュ・フロー	△5,731	7,773
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,411	△5,219
無形固定資産の取得による支出	△426	△766
資産除去債務の履行による支出	—	△15
貸付けによる支出	△236	—
貸付金の回収による収入	1,218	—
敷金及び保証金の差入による支出	△876	△415
敷金及び保証金の回収による収入	579	67
建設協力金の支払による支出	△346	△10
建設協力金の回収による収入	205	679
その他	△144	△104
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,438	△5,785

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 3 月 1 日 至 2024年 8 月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 3 月 1 日 至 2025年 8 月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	8,674	△7,649
長期借入れによる収入	5,000	20,000
長期借入金の返済による支出	△16,300	—
社債の発行による収入	3,000	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	—	△126
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△1,984	△2,087
非支配株主からの払込みによる収入	807	521
財務活動によるキャッシュ・フロー	△803	10,658
現金及び現金同等物に係る換算差額	37	△39
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△9,935	12,606
現金及び現金同等物の期首残高	30,548	15,416
現金及び現金同等物の中間期末残高	20,612	28,023

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

連結子会社の第三者割当増資に伴う非支配株主との取引に係る親会社持分の変動により、資本剰余金が245百万円増加しております。

この結果、当中間連結会計期間末の資本剰余金は5,756百万円となっております。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による中間連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当中間連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前中間連結会計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の中間連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前中間連結会計期間の中間連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(中間連結貸借対照表に関する注記)

その他の営業資産

債権流動化に伴う劣後信託受益権であります。

(中間連結損益計算書に関する注記)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)
広告宣伝費	4,478百万円	4,575百万円
業務委託料	2,031	2,019
給料手当	8,958	9,643
賞与引当金繰入額	1,197	1,066
減価償却費	1,267	1,336
地代家賃	6,052	6,952

(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)
現金及び預金勘定	20,612百万円	28,023百万円
預入期間が3か月を超える定期預金	—	—
現金及び現金同等物	20,612	28,023

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ. 前中間連結会計期間(自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	日本	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高					
外部顧客への売上高	247,719	1,931	249,651	—	249,651
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	—	0	△0	—
計	247,720	1,931	249,651	△0	249,651
セグメント利益	10,039	23	10,062	20	10,083

(注) 1. 「その他」の区分には、米国の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額20百万円には、セグメント間取引消去24百万円及びのれん償却額△3百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ. 当中間連結会計期間(自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	日本	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高					
外部顧客への売上高	269,084	4,023	273,107	—	273,107
セグメント間の内部売上高又は振替高	6	—	6	△6	—
計	269,090	4,023	273,113	△6	273,107
セグメント利益又は損失(△)	8,544	△111	8,433	60	8,493

(注) 1. 「その他」の区分には、米国の事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額60百万円には、セグメント間取引消去64百万円及びのれん償却額△3百万円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象に関する注記)

該当事項はありません。